## 日 程 表

日時:2018年3月4日(日)

	第1会場(臨床講堂)
9:30~11:30	- 般演題  座長: 阿部 隆明(自治医科大学とちぎ子ども医療センター 子どもの心の診療科) ○-1 大塚 明彦 (大塚クリニック) ○-2 川合 志奈 (自治医科大学とちぎ子ども医療センター 小児泌尿器科) ○-3 日野ひとみ (公立学校共済組合 四国中央病院 小児科) ○-4 スプラット智恵美 (東京西徳洲会病院 小児科)  座長: 岡田 俊(名古屋大学医学部附属病院 親と子どもの心療科)
	O-5 中川 栄二 (国立精神・神経医療研究センター病院 小児神経科) O-6 市山 高志 (鼓ヶ浦こども医療福祉センター 小児科) O-7 鈴木 敏洋 (昭和伊南総合病院 小児科) O-8 徳田 竜也 (中央大学 応用認知脳科学研究室)
11:30~12:30	教育講演2 座長:齊藤 卓弥(北海道大学大学院医学研究科 児童思春期精神医学講座) 「学校における発達障害 〜学校の指導システムの動向とスクールカウンセラーの心理支援〜」 演者:岡本 淳子(国際医療福祉大学大学院)
12:40~13:40	ランチョンセミナー2     座長:氏家 武 (医療法人トルチュ 氏家記念こどもクリニック)     「日本におけるADHD治療薬の歴史と展望」     演者: 宮島 祐(東京家政大学 子ども学部)     (共催:ヤンセンファーマ株式会社)
13:40~14:00	総 会
14:00~14:30	情報提供セッション 座長:金生由紀子(東京大学医学部附属病院 こころの発達診療部) 「ICD-11におけるADHDの診断ガイドラインについて」 演者:松本ちひろ(日本精神神経学会ICD-11フィールドスタディ国内コーディネーター)
14:30~16:00	シンポジウム2 【ADHDの思春期から成人期にかけての対応】 座長: 奥山眞紀子(国立成育医療研究センター こころの診療部) 松田 文雄(医療法人翠星会 松田病院)
	「ADHDに関する施策」 演者:日語 正文(厚生労働省 障害保健福祉部) 「ADHDの思春期から成人にかけての対応」 演者:石崎 朝世(公益社団法人発達協会王子クリニック) 「小児期から成人期ADHDの連続性」 演者:小坂 浩隆(福井大学 子どものこころの発達研究センター)
第2会場(会議室2+3) 	
14:30~16:00	シンポジウム3 【ADHDの基礎研究の進展】 座長: 友田 明美(福井大学子 どものこころの発達研究センター) 中村 和彦(弘前大学大学院医学研究科 神経精神医学講座)
	「行動抑制機能に焦点を当てたADHDとASDの病態検証 -fNIRSを用いて-」 演者: 池田 尚広(自治医科大学 小児科) 「神経発達障害群の染色体重複による発症の機序」 演者: 山下 俊英(大阪大学大学院医学系研究科 分子神経科学) 「衝動性の脳内メカニズムと気分障害治療薬」 演者: 吉岡 充弘(北海道大学大学院医学研究院 神経薬理学教室)
	第1会場(臨床講堂)
16:00~16:10	閉会の辞